

質問書に対する回答

件名) 常磐自動車道 谷和原管理事務所管内はく落対策設計

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 現地踏査	「現地踏査」は、維持修繕設計の歩掛を使用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、踏査日数×回数は、2日×1回でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
2	金抜設計書図面修正 A	図面修正に併せて、設計計算・数量計算は計上されていますでしょうか。計上されている場合は、数量は20枚でよろしいでしょうか。	設計計算・数量計算は図面修正Aに含まれております。
3	金抜設計書図面修正 A	図面修正については、電算機使用料は計上されていますでしょうか。	別途計上はしていません。
4	金抜設計書 落橋防止構造物設計	「落橋防止構造物設計」は、維持修繕設計の歩掛を使用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、設計区分による増減は、「基本設計、基本設計完了後の詳細設計、詳細設計」のうち何れでしょうか。また、標準設計を準用または適用できる場合の補正率（イ：補正率0.4、ロ：補正率0.75）と数量の増加による補正率（イ：補正率1.0、ロ：補正率0.8、ハ：補正率0.4）について、ご教示ください。	本設計の落橋防止構造物設計については維持修繕設計の詳細設計であり、標準設計の準用及び数量の増加による補正是無しで想定しています。
5	金抜設計書設計打合 せ	「設計打合せ」は、維持修繕設計の歩掛を使用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、打合せ日数は1回当たり1.0日でよろしいでしょうか。	そのとおりです。

6	金抜設計書施工計画検討	「施工計画検討」は、橋梁耐震補強設計の歩掛を使用するものと考えてよろしいでしょうか。その際、地形条件による補正は「平地」、計画の複雑化による補正は「単純」でよろしいでしょうか。また、補正後の人工は、小数第3位（小数第4位四捨五入）でしょうか。	「施工計画検討」は、橋梁耐震補強設計の歩掛けを使用しています。地形条件の補正については、特記仕様書「2-5施工計画検討」の表のとおり「平地」としており、複雑さについては「単純」を想定しています。
7	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費（設計打合せ）及び（現地踏査）	旅費交通費算出上の基地は「東京都庁」でよろしいでしょうか。	そのとおりです。
8	金抜設計書 交通費・日当・宿泊費（設計打合せ）	打合せの旅費交通費は、公共交通機関料金にて計上するものと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
9	金抜設計書交通費・日当・宿泊費（現地踏査）	現地踏査は、日帰りを想定されているものと考えてよろしいでしょうか。	宿泊を想定しております。
10	金抜設計書交通費・日当・宿泊費（現地踏査）	現地踏査の旅費交通費は、ライトバン運転費のみ計上するものと考えてよろしいでしょうか。その際、日当たり運転時間と運転日数についてご教示ください。	現地踏査の交通費旅費については公共交通機関料金にて計上しているため、ライトバンの運転費等の計上はしていませんが、貴社の計画に基づきお考えください。
11	金抜設計書交通費・日当・宿泊費（現地踏査）	現地踏査の実施に要する有料道路料金は、積算上、計上するものと考えてよろしいでしょうか。その際、有料道路の対象区間（IC～IC）と利用回数についてご教示ください	現地踏査の交通費旅費については公共交通機関料金にて計上しているため、有料道路料金費の計上はしていませんが、貴社の計画に基づきお考えください。